



平成 28 年度の スタートにあたって

国家公務員共済組合連合会 名城病院事務部長

川 上 順 裕

平成 27 年度は名城病院の診療機能上の分岐点と将来評価されるかもしれないエポックメイキングな出来事が二つありました。

一つ目は、平成 27 年 5 月 1 日付で慢性期病棟である 10 階の療養病棟 47 床を「地域包括ケア病棟」にすべて転換したことです。当院に慢性期の病棟は必要なのかと長らく議論、検討して参りましたが、この度、地域包括ケアシステムの一翼を担うために、回復期病棟となる「地域包括ケア病棟」47 床を開設する運びとなりました。

二つ目は、平成 27 年 10 月に愛知県から「地域医療支援病院」の資格承認を頂くことができたことです。

今後はこれまで以上に地域の先生方と協働して、地域医療を支える役割を果たしていくことになります。

このような流れを注視されたのか、今般、名古屋市医師会から「中区在宅医療・介護連携支援センター」を当院の中に設置することを委嘱されました。「在宅医療・介護連携支援センター」は既に先行して開設している区もありますが、中区は最後のグループで、28 年 4 月のオープンとなります。

当院では、正面玄関左に簡易な工事を行って、連携支援センターを設けました。

併せて「在宅の患者さんの病状の評価を行う“後方支援病院”の役

割を担ってほしい」とのご依頼を受け、こちらもお引き受けすることにいたしました。その際に、名古屋市医師会理事の真野先生からは、「名城病院は、地域医療支援病院で、二次救急をやっていて、地域包括ケア病棟を有する名古屋市唯一の病院なので、期待しています。」との過分なるご評価を頂き、恐縮いたしました。

しかし、昨年 12 月に病院開設以来最悪の不祥事を引き起こしてしまいました。関係機関、連携先の先生方、患者さんとご家族に多大なるご心配とご迷惑をお掛けしましたことを、この場を借りて改めてお詫び申し上げます。

皆様から再び信頼して頂くには、地道に、真摯に、地域医療と救急医療に取り組んでいくしかないと考えております。平成 28 年度のスタートにあたり、初心に返って精一杯努力して参りますので、何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



入場無料 / 事前申込不要

市民公開講座のお知らせ

名城病院では市民公開講座を毎月定期的に行っています。入場無料ですので、お気軽にご参加ください。

会場
名城病院
地下 1 階
大会議室

詳細は、ホームページでもご確認いただけます

5/26 (木) 11:00 ~ 11:30

薬剤部

「薬剤師との
上手な付き合い方」

6/9 (木) 14:30 ~ 15:00

循環器科

「成人の心肺蘇生」

6/30 (木) 14:30 ~ 15:00

放射線部

「放射線と
その安全性について」

麻
酔
科麻酔科部長
小野
清
典

麻酔科について

麻酔科医は、手術中の麻酔管理ばかりでなく、手術前後の患者さんの全身状態を良好に維持、管理するため細心の注意を払って診療を行う専門家です。名城病院には現在男性2名、女性3名の計5名の麻酔科医がいます。

2015年は1154例の全身麻酔と61例の帝王切開術の麻酔を行いました。さらに火曜日と水曜日の午後には、愛知医科大学から2名の先生に麻酔の応援に来てもらっています。

この病院には整形外科の川上先生をはじめ側弯症の有名な先

生が多く集まっているため、全国から多くの側弯症の患者が紹介されてきます。

他の病院では行われていない大きな側弯症の手術もたびたび行われますので、私たち麻酔科にとりまして正直気の抜けないところでもあります。昨年は整形外科の手術が787例と全身麻酔の約7割を占めています。

私たちの働く場所はおもに4階にある中央手術室であり、外来にはあまり行く機会がありませんので、あまりなじみのない方も多いかもしれません。しかし、病棟には前日に手術を受け



る患者さんの病室を訪問し、麻酔方法の説明などを患者さんやご家族に説明しております。また術後の患者さんの状態などにも気を配るようにしておりますので、わからないことなどなんなりと質問して頂ければ気軽にお答えします。

精一杯きめの細かい医療を提供するようにスタッフ一同心がけておりますので、今後とも宜しく願います。

9
階
病
棟9階病棟部長
近藤
康
予

9階病棟紹介

消化器内科・腎臓内科・皮膚科の混合病棟

9階病棟は、消化器内科・腎臓内科・皮膚科の混合病棟です。病床数は48床で、個室10室、3人床2室、4人床8室で構成されています。

消化器内科では吐血下血で、緊急入院する患者さんや開業医の先生からの紹介を受けて検査をする患者さんが多く入院されています。

最近では内視鏡の治療が進歩して早期の癌治療も内視鏡で行えるようになりました。また、小腸カメラを内服する検査も行われています。

腎臓内科では、透析を導入す

るための入院や糖尿病のコントロールのための入院の受け入れを行っています。

糖尿病は、長い期間かけて病気が悪化し、腎臓が悪くなったり、視力低下を起こしたり、血管の病変を起こす怖い病気です。入院して血糖コントロールを行う人もいます。その入院を教育入院と呼んでいます。

教育入院の方はまず、糖尿病について知識を得るためにビデオやパンフレットで勉強します。糖尿病食を食べ、退院後の食事の参考にします。管理栄養士より食事指導を受け自分の食

べられる食事の量を学びます。教育入院のゴールは自己管理ができることです。

皮膚科は、帯状疱疹(皮膚に発疹ができ痛みの強い病気)や蜂窩織炎ほうかしきえん(足などが赤く腫れる病気)などの入院を受けています。

患者さんはますます高齢になり、病気が落ち着いても家に帰ることに不安を持たれる方が増えています。

9階病棟では、患者さんが一日も早く退院できるよう多職種でカンファレンスを行い、受け持ち看護師が中心になり相談を受け退院支援を行っています。



9階 看護師



9階 カンファレンス

放射線部

放射線技師

宮崎裕之

最新式血管撮影装置を導入しました

今回、血管撮影装置の更新に伴い、最新式血管撮影装置が導入されました。

従来までは、血管撮影装置できれいな画像を得ようとすると被曝が増加し、被曝を低減すると画質が悪くなる関係でありました。しかし今回、導入された血管撮影装置では、患者さんや医療スタッフの被曝を大幅に低減しているにもかかわらず、高画質を実現し、検査の質の向上や複雑化・高度化しつつある血管内治療をより安全に行うことができるようになりました。実際に、高画質を維持しつつ最大80%以上のX線出力低減を

現しています。また、血管撮影装置でありながら、CT様の画像も得ることが可能となり、特に肝細胞癌の治療の際には、従来までCT室と血管撮影室を何度も往復することがあり、治療以外の時間も多くなってしまっていました。しかし、今回の血管撮影装置ではその無駄な時間が無くなり、入室から退室までの時間の大幅な削減につながりました。更には、血管内治療をアシストするソフトウェアも充実しております。

当院では、シャント血管・下



DSA室の血管撮影装置の風景

肢血管の形成術、脳動脈瘤や脳梗塞、肝細胞癌などの治療の際に使用しますが、治療中、少しでも患者様に快適でいられるように、極厚低反撥マットを敷いており、実際に患者さんよりご好評承っております。

今後も最新の血管撮影装置も含め、血管内治療の質の向上に努めていきます。

新任ドクター紹介



外科医長
佐々木英二
ささき えいじ

12月14日付で外科に着任しました佐々木英二です。当院外科が携わる疾患は消化器、肛門、乳腺、甲状腺、腹部外傷など多岐にわたっています。外科の基本が手術治療であるのはもちろんですが、手術以外の治療、他科との連携も含めて患者さんにとってより良い治療を提供できることを心がけていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



整形外科医師
松井寛樹
まつい ひろき

4月より整形外科に赴任いたしました松井寛樹と申します。赴任前は八事日赤に勤務しており当科と同様に脊椎治療を中心に診療を行ってまいりました。患者さん皆様に対し真摯に向き合い、質の高い診療、治療を心がけて提供していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



整形外科医師
河村一郎
かわむら いちろう

この度名城病院への国内留学の機会を頂き、4月より勤務させて頂いております、河村一郎と申します。脊椎外科、特に側弯症の勉強をさせて頂いております。鹿児島大学整形外科からの半年間の国内留学であり、短期間ではありますが、濃厚かつ貴重な経験が得られるよう頑張りたいと思っております。



循環器科医師
原田信吾
はらた しんご

この度、4月より循環器科に赴任しました、原田信吾と申します。研修医・専修医と当院で研鑽を積み、ほかの病院と名大病院を経て再び勤務させて頂く事となります。患者さんの視点に立ち、納得の行く医療を提供できるように、頑張っ

研修医紹介



赤野 琢也
あかの たくや



井上 紘基
いのうえ ひろき



平岩 厚佑
ひらいわ こうすけ



松永 越升
まつなが えつしょう



山根 亮介
やまね りょうすけ

お知らせ

「名古屋市中区在宅医療・介護連携支援センター」がオープンしました。

場所 1階 正面玄関横 **開設日** 月～金曜日 9:00～17:00
電話 052-201-0874 (直通) **URL** http://zaitakukaigo.nagoya/

今後、急速に進んでいく高齢化に対して、高齢者が住み慣れた地域で、医療、介護、生活支援などを包括的に受けられるようにする為、名古屋市医師会が市内全区に設置したものです。中区では平成28年4月に名城病院内にセンターをオープンしました。

当センターでは、市民の皆様への在宅療養に関する不安やお悩みへの相談窓口の運営をはじめ、お住まいの区の医療資源情報の提供、在宅医療・介護に関する各種講演会の開催、在宅療養環境のサポート等を行ってまいりますので、是非ご利用いただきますよう、お願い申し上げます。



私たちと一緒に働きませんか？



看護師・助産師募集！！



採用試験日程

I期	5月28日(土)	6月11日(土)	6月18日(土)
II期	7月27日(水)	7月30日(土)	8月10日(水)

詳しくはホームページ
又は 052-201-5311
人事担当 山本 まで

後編 集記

新緑がまぶしいさわやかな季節です。この時期、私の故郷四国ではお遍路さんの姿をよく見かけます。一番近いのは36番札所青龍寺があります。幼少期私は白装束姿のお遍路さんが怖くて玄関先でお祈りしている姿をみると家に戻ることができませんでした。隣の家に駆け込み時間が立つのを待ち家に帰ると父がお遍路さんに「ご苦労様です」と言ってお菓子やみかんを渡していたのを覚えています。これを御接待といいます。今でもこの風習は続いています。さて、みなさんゴールデンウィークはいかがでしたか？メイストームに注意あれ！ K.K



http://www.meijohosp.jp/

名城病院診療等のご案内



名城病院は、病院機能評価の認定を受け、よりよい医療を提供できるよう努力しています。



診療科目

内科(消化器内科/呼吸器内科/腎・糖尿病内科), 循環器センター(循環器科/胸部心臓血管外科), 小児科/小児循環器科, 外科, 整形外科(脊椎脊髄センター), 脳神経外科, 皮膚科, 泌尿器科, 産婦人科, 眼科, 歯科口腔外科, 神経内科



診療受付時間

新患 午前 8:30～11:30
再来 午前 8:00～11:30



休診日

土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)



面会時間

一般 午後 0:30～8:00
 新生児 午後 0:30～8:00
 (授乳時間をのぞく)
 ICU (家族のみ) 午後 0:30～4:30
 午後 5:00～8:00



- ・ 時間外および休日の診療は救急外来にて受付しています。事前にお電話でご相談の上、お越しください。
- ・ 人間ドック、その他専門ドックのご相談、ご予約は総合健診センターで受付しています。



〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

052-201-5311 FAX 052-201-5318